

平成 24 年度日本認知症ケア学会・読売認知症ケア賞「奨励賞」

認知症の人と共にくらす会 “きくち”

【設立年月日】 2007 年 10 月 18 日

【授賞理由】

地域に根づいた認知症の人と共にくらす会 “きくち” の活動は、医学・看護・介護というさまざまな職種の垣根を越えた連携を培ってきました。これらの活動は、地域住民の生活の質を高めるとともに認知症ケアの観点からも非常に大きな役割を果たしたといえます。

【団体概要】

2007 年に地域での認知症の人と家族支援を目的として熊本県菊池市内の医療・看護・行政の他職種有志によって結成された団体。172 名の会員を有し、これまで多方面における事業を展開してきた。会の運営を行う推進委員は 17 名で、市役所に勤務する者も 5 名おり行政と密接に連携を取りながら事業推進を担っている。2009 年より始まった菊池市認知症支援事業では、委員の 8 割を会員が務め各事業の立案、実行をリードしてきた。

【事業活動】

1. 認知症アドバイザー養成講座の開催
2. 年 3 回の会員向け、市民向けの各種講演会の開催
3. 市民を対象とした認知症街角相談会
4. 菊池郡市医師会との共催でのシリーズ認知症講演会の開催
5. 小中学校の生徒を対象とした認知症サポーター養成講座
6. 事例検討会
7. 市内認知症の人の家族の集い
8. 菊池市との共催による認知症フォーラムの開催
9. 市内夜間見守りの実施
10. 認知症サポーター養成講座の推進

【業績および功績】

熊本県認知症サポーター養成等功労者、県知事表彰（2009）。

【事業成果】

1) 認知症アドバイザー養成講座

約 8 か月間の課程を経て全て終了した者を菊池市認知症アドバイザーと認定している。2007 年 6 月より毎年開催し、これまでに 115 名のアドバイザーが誕生している。

2) 郡市医師会シリーズ認知症講演会

菊池市の医師会に働きかけ実現。2010年6月より年3回の日程で行っている。これまで6回の講演にて延べ597名が参加した。

3) 小中学生への認知症サポーター養成講座

2009年10月より菊池市内にある5つの中学校と14の小学校、すべての学校の生徒に対して養成講座を実施した。

4) 事例検討会

2011年9月より年4回の予定で行っている。

5) 家族の集い

2010年2月より開催し、すでに10回実施した。

6) 認知症サポーター養成講座の推進

本会の推進委員がさまざまな機関に交渉しサポーター養成講座開催をリードし、市内の6,493名(2012年3月現在)のサポーターに対する養成講座は、すべて本会のキャラバンメイトが講師を務めている。

7) その他

2010年から2012年に菊池市と共催し菊池市認知症フォーラムを開催した。